

第2章 図面作成基準

第1節 完成図

1. 規格制限

図面はすべて表2-1のA版規格とし、仕上げ寸法はJIS P 0138（紙加工仕上寸法）に定めるA1版を原則とする。なお、これにより難しい場合はA2～A4版の範囲内で使用することができるものとする。

表2-1 図面の大きさ

(単位 mm)

大きさの呼び方		A 1	A 2	A 3	A 4
a×b (仕上り寸法)		594×841	420×594	297×420	210×297
輪郭	c	15	15	10	10
	d	45	45	25	25

2. 図面は、作図内容と量によりむやみに余白を生じさせず、作図図面はA3版に縮小したときに、判読できなければならない。
3. 図面は原則として、レタリングするものとする。
4. 文字や線が不鮮明な図面は、補修を行わなければならない。
5. 原図の紙質はポリエステルフィルム#200以上とし、損傷や劣化しやすいものを使用してはならない。また、ポリエステルフィルム以外の原紙は、縁どり保護をしなければならない。
6. 原図に図2-1のとおり仕上げ寸法の裁断線を入れなければならない。ただし、発注者が認める場合は、この限りではない。

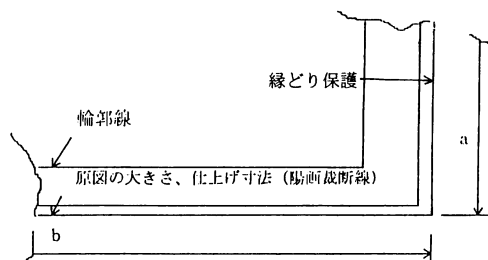


図2-1 図面の裁断線

7. 図面の輪郭は、表 2 - 1 及び図 2 - 2 によるものとする。

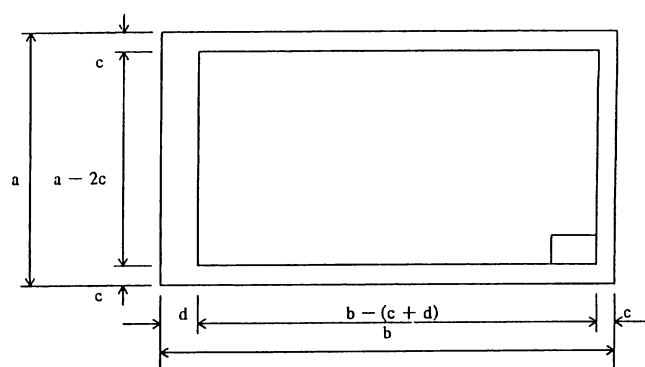


図 2 - 2 図面の輪郭

8. 標題欄が、表面にできるように折りたたまなければならない。なお大きさはA4版とし、折りたたみ方は、JIS Z 8311の規定によるものとする。

第 2 節 標題欄及び図面表示記号等

1. 標題欄は、図面の右下に設け、次の事項を記入しなければならない。
 - (1) 作成年月日
 - (2) 図面番号、発注者が別途定める「図面管理基準」による対象図面のみ記入。（発注者が記入）
 - (3) 設計及び施工担当課、係名
 - (4) 図名、区分
 - (5) 縮尺
 - (6) 枚数番号
2. 標題欄等の様式は図 2 - 3～図 2 - 5 によるものとする。

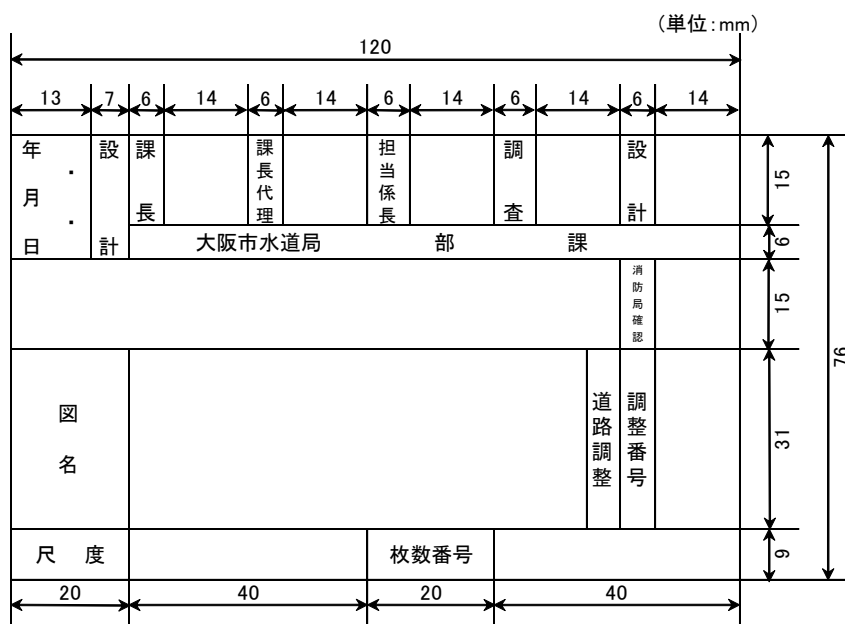


図 2 - 3 標題欄 (1)

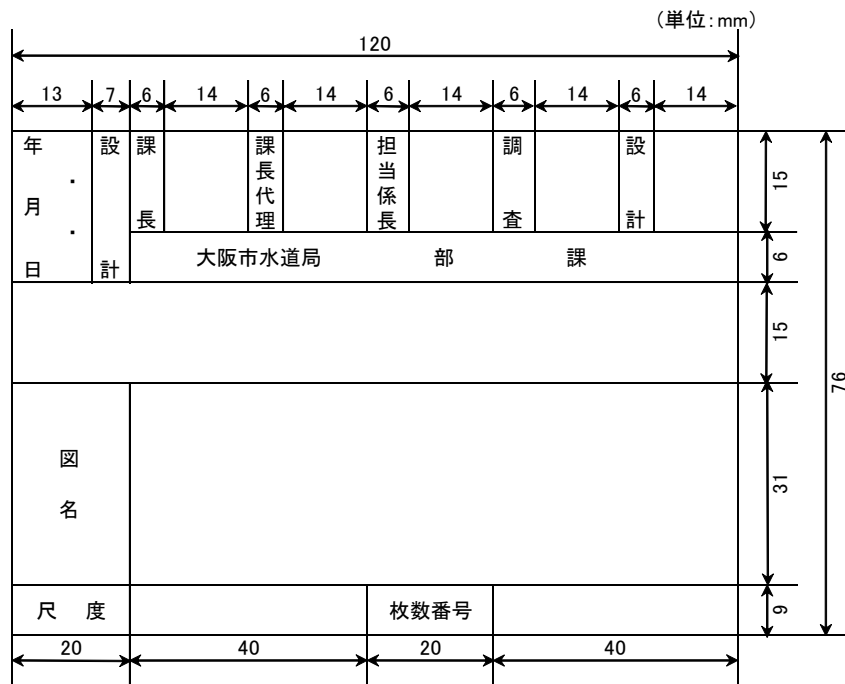


図 2 - 4 標題欄 (2)

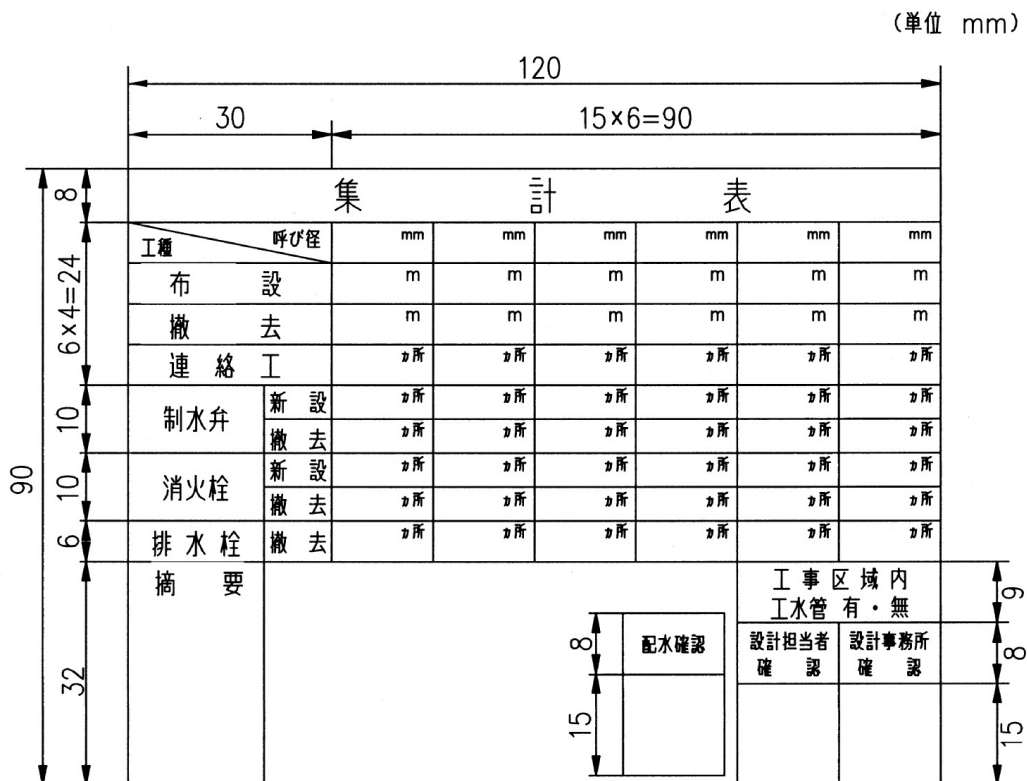


図 2 - 5 集計表

3. 図面の表示記号は図2-6の凡例のとおりとする。管路設計の場合は標題欄の上に集計表及び凡例を配置すること。

(単位 mm)

120			
凡		例	
記号	名称	記号	名称
K.B.M	仮 B . M	T . P	電柱 (電話)
杭	杭 . 用地 杭	T . P	同上 控柱
NO.	測点 番号	P	ポ ス ト
A	水道 空気 弁	T . B	電話 ボックス
V	水道 制水 弁	S	下 水 人 孔
H	水道 消火 栓	s	雨 水 溝
D	水道 排水 栓	G	ガスピット及びガソピット
C	水道 洗 浄 栓	<W φ 800>	上 水 道 管
WP . TM	遠隔測定装置(水圧)	<IW φ 500>	工業用水道管
WP . F . TM	同上 (水圧・流量)	<G φ 200>	ガ ス 管
WF . TM	同上 (流量)	<E-φ125 8#>	電 気 ケーブル
WQ . TM	同上 (水質)	<T-φ75 8#>	通 信 ケーブル
☒	自記水圧計	<S φ 300>	下 水 道 管
E	電 気 人 孔	<KOP φ75 8#>	(株) ケイ・オブティコム
E . P	電 柱 (電 気)	<KDDI φ75 8#>	KDDI (株)
E . P	同 上 控 柱	<KVH φ75 8#>	KVH (株)
T	電 話 人 孔	<VZJ φ75 8#>	パイオニア (株)
S . P	サイドポール		
新 設 水 道 管 凡 例			
—	新 設 水 道 管	—◎—	急 速 空 気 弁
—▷—	片 落 管	—⊗—	人 孔 (急 速 空 気 弁 付)
—◁—	栓 止 め	—⑩—	排 水 栓
— —	制 水 弁	—⑪—	洗 浄 栓
—□—	副 弁 付 制 水 弁	—□—	人 孔 (フ ラ ン ジ ふ た)
—□—	副 弁 内 蔵 式 制 水 弁	—□—	排 水 管 室
—○—	単 口 消 火 栓	—□—	割 丁 字 管
—◎—	双 口 消 火 栓		
—⊗—	人 孔 (双 口 消 火 栓)		

154

5x19=95

7

5x9=45

凡例を配置すること。

図 2 - 6 凡 例

4. 配管の表示記号は図2-7のとおりとする。

管記号	継手形式	備考	管記号	継手形式	備考
	NS形継手			GX形継手	
	S2形継手			P-Link	
	K形継手			G-Link	
	F形継手			GX形ライナー	
	S形継手			GX形管端面防食材	
	KF形継手			GX形乙字管	
	US形継手			GX形仕切弁(受挿し)	
	UF形継手			GX形仕切弁(両受け)	
	PN形継手			GX帽	
	P2形継手			鑄鉄管継手補強金	
○	NS,S2形ライナー			耐震補強金具	
△	離脱防止押輪				
	管端面防食材				

図2-7 配管図の凡例

品名	表示例			
配管図				
栓	K形 	S2形 	F形 	
帽	NS形 			
付属施設	単口消火栓 	双口消火栓 	単口排水栓 	空気弁

図2-7-1 表示例

第3節 図面の縮尺

1. 製図の縮尺は、次の8種を標準とする。

1/1、1/10、1/20、1/50、1/100、1/200、1/300、1/500

2. 縮尺は、図面ごとにその標題欄に記入しなければならない。なお、同一図面中に異なる縮尺を用いるときは、図面中の大部分を占める図の縮尺を標題欄に記入し、異なる縮尺のみを、その図の近くに記入するものとする。